

## 袈裟掛けの松

柏木区の印旛湖岸にあり承應二年八月木内惣五處刑の當時岩橋村佛頂寺和尚教全その刑の稚児に及ぶを見て之を憐みその命を請ひしも許されざりしかば少女を携へてのがれ之を抱けるまゝ湖中に投じて死す時に袈裟を掛けおきし松なりと云う今は樹株を存するのみ。